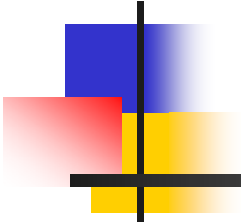


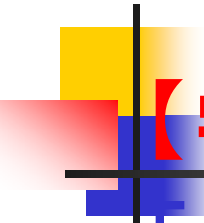
社会科教育法Ⅲ

（地理歴史）



第2講 社会科の教科目標・教科内容

—どんな学力を育成するために何を教えるか—



【学習課題】

「大正デモクラシー」を教える

(1) (2)いずれかを選び，回答を発表せよ。

(1) あなた自身はA～Dの**どの教師の考え方**に近いか。
あるいは，どの教師の授業を目指したいか。記号
とそのように判断した理由を説明しなさい。

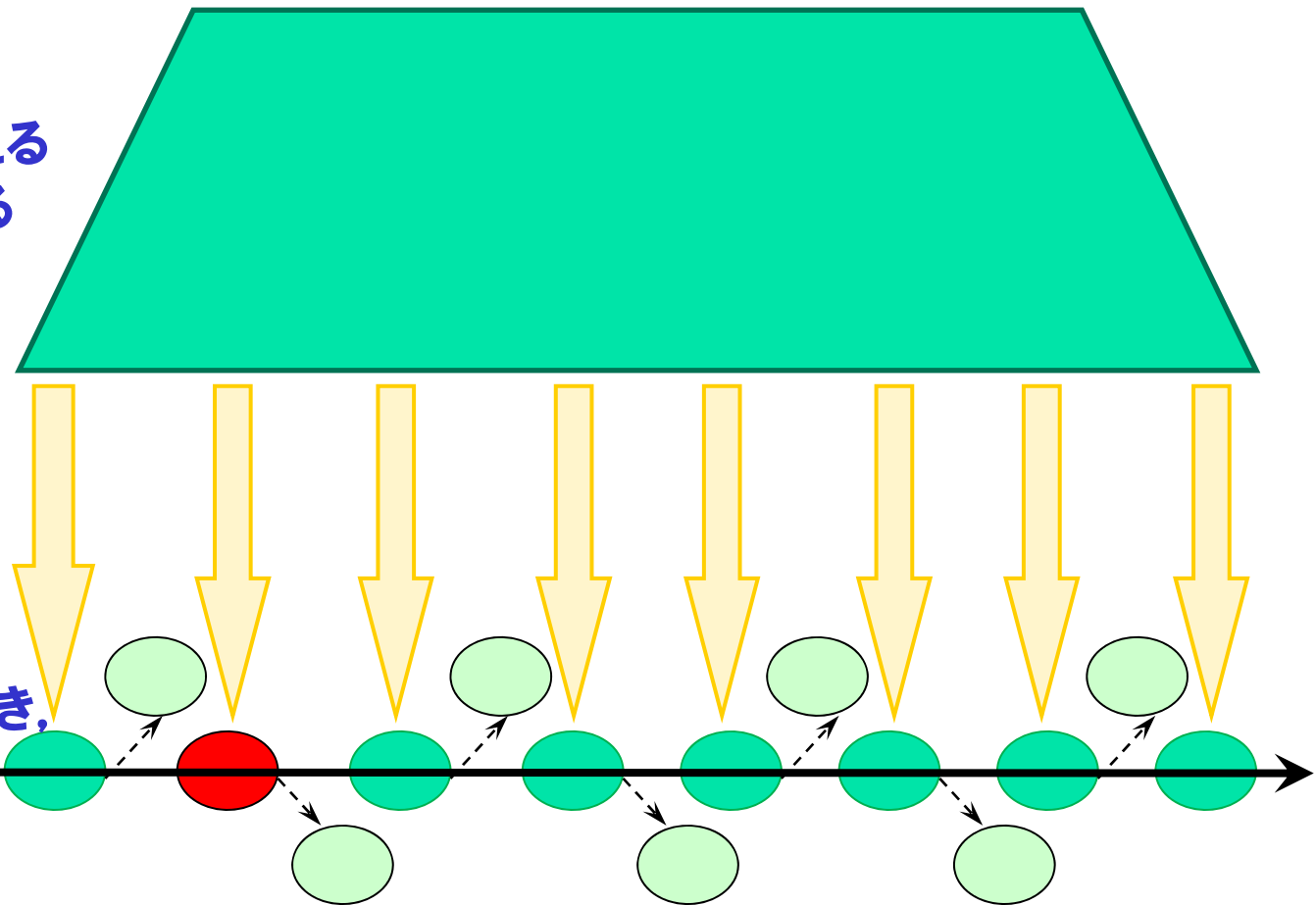
(2) 同じ「大正デモクラシー」の授業にもかかわらず，
教師によって**指導略案に差が生じる**のはなぜ
か？理由をあなたなりに説明しなさい。

「大正デモクラシー」の社会認識

C 要素の意味を捉える
大きな枠組みを知る

B 要素をつないでいき、
流れや関連を知る

A たくさんの要素を、
順序を追って知る





II 社会科でどういう学力を育てるか

国民・市民としての**態度・行動**を決定できるように、

1. 実践的な判断力…どうなってる・どうしよう？

議論やコミュニケーションを通して政策・制度を選択、構想できる能力を形成させる教科

2. 科学的な思考力…なぜ・どうして？

推論や仮説づくりを通して、現実社会のメカニズムを説明できる知識を探究させる教科

3. 共同的な帰属意識…何を知るべき・するべき？

共同体の中ですでに合意、期待されている思考・判断の結果(**教養・態度**)を習得させる教科

III 科学的な思考力の指導で 形成される知識とは何か

1. 理論を教える

時代・地域にとらわれずに, 2の関係や構造・特色の
成立理由を説明できる**概念・法則性**

2. 解釈を教える

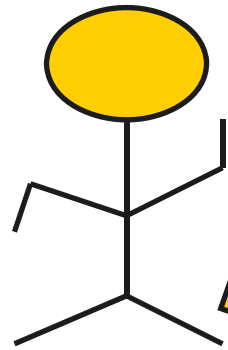
- (1) つながり・関係が生み出す, その時代・その地域
ならではの**構造・特色【時代・地域解釈】**
- (2) 3の現象・出来事の**つながり・関係【事象解釈】**

3. 事実・要素を教える

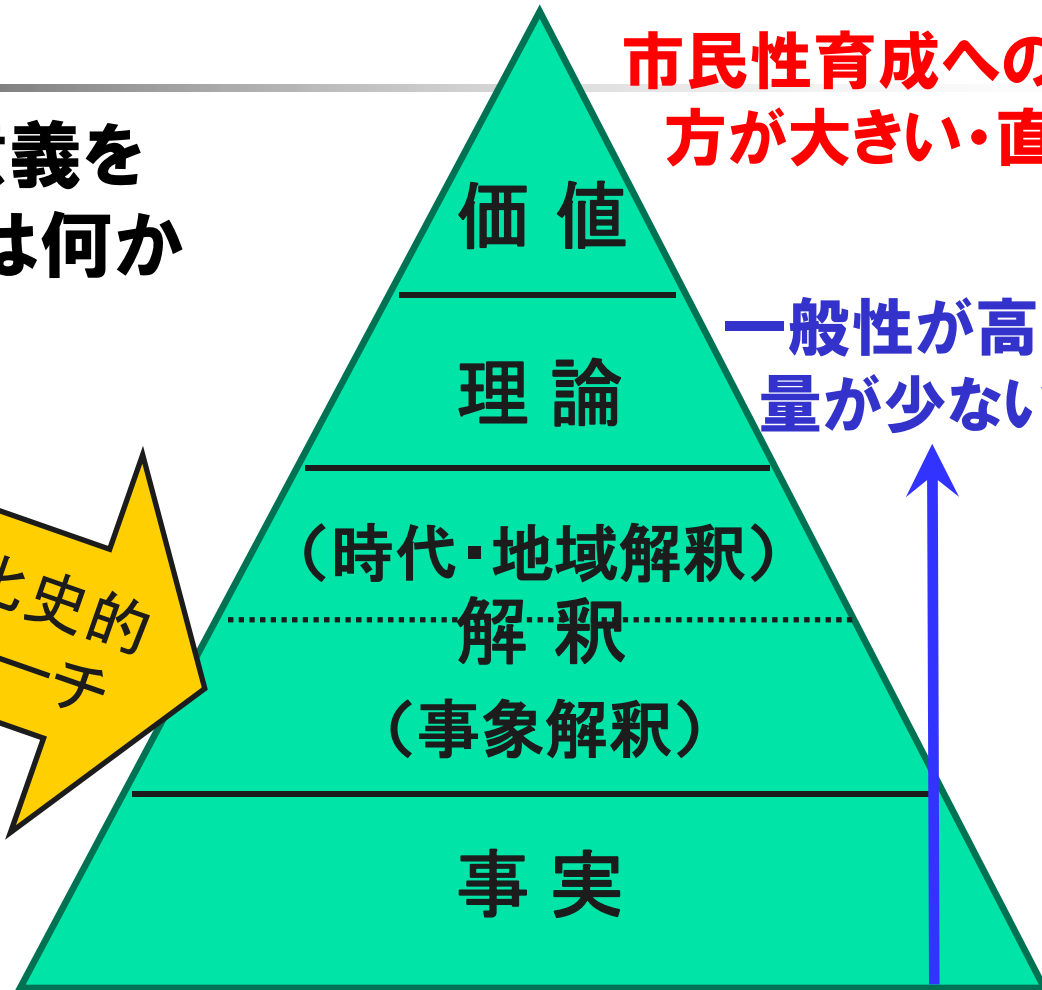
- (1) 特定の地域・時代の現象・出来事を**概括した記述**
- (2) その記述に必要な**用語・単語**

教師 & 社会が教える意義を 見出せる知識とは何か

子どもが学ぶ意義を
見出せる知識とは何か



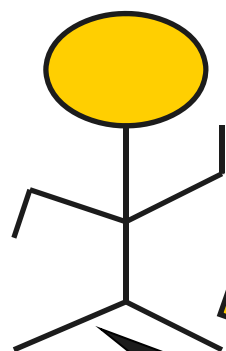
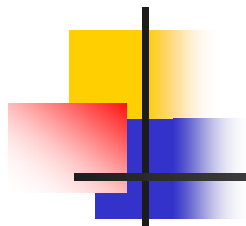
社会文化史的
なアプローチ



市民性育成への関わり
方が大きい・直接的

一般性が高い
量が少ない

個別性が高い
量が多い



社会文化史的
なアプローチ

教師D

教師X

価値

理論

(時代・地域解

解釈

事象解釈)

教師B

事実

教師A

教師C